

今後の議論の進め方

1. 整理すべき事項について

○道路を取り巻く状況について

- 道路関係予算の現状、今後の見通し
- 道路施設(橋梁、トンネル、舗装等)の現状、修繕・更新等の道路メンテナンスの現状、見通し

○道路で利用する建設資材の生産・供給・流通状況について

- 各建設資材の生産・供給状況(生産又は使用量、価格等の動向)及びその変動要因
- 各建設資材の生産・供給体制及び流通体制(原材料調達状況、工場等での生産状況、輸送状況、保管状況等)
- 各建設資材の生産・供給等に係る設備投資状況
- 各建設資材の海外での生産・供給状況との比較
- 各建設資材の全国各地での供給・流通体制(地域差など)
- 道路以外の他分野の利用(需要)の現状、見通し

○道路における建設資材の品質確保、技術開発について

- 再生材(リサイクル)の現状、見通し
- 高機能材料など技術開発の現状、見通し

○道路で利用する建設資材の調達方法について

- 建設資材に係る契約・積算の現状
- 建設資材に係る単価調査の現状

2. 議論の進め方

(1) 第1回 委員会(令和元年8月6日)

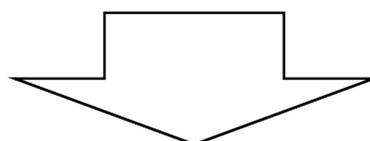
- ① 道路を取り巻く状況
- ② 道路で利用する建設資材を取り巻く状況
- ③ 公共工事の入札契約を取り巻く状況

(2) 第2回以降 委員会

① 関係者からのヒアリング

日建連、道建協
セメ協、全生コン
橋建橋、PC建協

② 建設資材を安定供給するための課題



とりまとめ

今後の取組方針